

資産運用レポート：最近の失敗談

1 はじめに

株には失敗がつきものです。失敗は恥でも何でもありませんし、失敗を恐れてしまえば、そもそも株式投資などできません。

失敗を避けて通れない以上、「失敗に対して、どのように対処するか」で投資家の明暗が分かれます。最悪なのは次の 4 つです。

- 失敗を認めない
- 失敗を放置する
- 失敗を他人のせいにする
- 失敗の反省を行わない

このような状況が続ければ、何度も同じ失敗を繰り返したあげく、手持ちが含み損を抱えた塩漬株だらけとなり、やがてモチベーションと投資資金を喪失して、株式市場より退場させられてしまいます。

数少ない市場の勝者となるためには、失敗をパフォーマンス向上の機会ととらえて、前向きに善処すべきでしょう。具体的には次のとおりです。

- 失敗を潔く認める
- 失敗の原因を究明する
- 再発防止策を策定する

今回の資産運用レポートでは、私の 2016 年における投資の失敗を取り上げ、その原因を究明すると共に、再発防止策を策定するまでを紹介します。

他山の石としていただければ幸いです。